

男女共同参画推進室便り

2018年5月21日発行

神戸大学ユネスコチェア

Gender and Vulnerability in Disaster Risk Reduction Support

「ジェンダーや脆弱性に配慮した減災対策」が採択されました!!!

ユネスコチェアとは

ユネスコチェアとは、ユネスコが認めた知の交流と共有を通じて、高等教育機関及び研究機関の能力向上を目的とするプログラムです。高等教育機関の国際的な連携・協働を促進することにより、人的・物的資源のシンクタンクとして、また教育・研究機関、地域コミュニティ、政策立案者間の橋渡しの存在としての役割を担うことを目指します。期間は、4年間です。

神戸大学ユネスコチェア「ジェンダーや脆弱性に配慮した減災対策」

男女共同参画推進室長 アレキサンダー・ロニー

男女共同参画推進室は、「震災を経験した大学」として使命感を持つ神戸大学の一機関として、災害とジェンダーに関する研究や教育を展開していくことは、その重要な社会的任務であると認識しています。ジェンダー問題は、すべての学問分野に関係しており、一つの分野だけでは解決できません。そこで、男女共同参画推進室という立場を活かし、ジェンダーをはじめ、社会的な属性によって災害時に支援が届きにくい人たちを中心に、文理融合的なプロジェクトを立ち上げることにしました。地震のみならず、異常気象による洪水や噴火など、災害は東南アジアをはじめ、世界各地の大きな問題となっている。そこで、私たちは推進室立ち上げから10年間積み上げてきた知識や経験をもとに、神戸大学の使命感に基づいた新たな飛躍を決心しました。それが神戸大学ユネスコチェア「ジェンダーや脆弱性に配慮した減災対策」であります。

連携機関

インドネシア ★ Gadjah Mada University

マレーシア ★ MERCY Malaysia

★ Universiti Tunku Abdul Rahman

タイ ★ Thammasat University

台湾 ★ National Kaohsiung University of Science and Technology

日本 ★ 国立女性教育会館 (NVEC)

神戸大学ユネスコチェア事業

研究

Research

連携機関研究者との共同研究の実施

- ジェンダーと災害弱者への配慮に基づいた災害の影響評価指標の策定
- 災害リスク軽減のための学際的なモデルの構築

教育／意識啓発

Education/Awareness Building

防災教育の意識啓発の実施

- 学生、学者、専門家、政策決定者等を対象にした研修の開催
- 災害リスク軽減に対する市民の意識向上を目的にした啓発活動

ガイドライン

Guidelines

ガイドラインの策定・普及

- セミナー、シンポジウム、HPを通して普及

政策提言

Policy recommendations

政策提言

- 地域のニーズに適合し、平等でよりレジリエンスのある社会構築を目的とした政策の提言

減災ネットワークの拡大

Expansion of the DRR network

減災ネットワークの拡大

- ジェンダーと災害弱者の視点に基づく国際的な災害リスク軽減ネットワークの構築・拡充



国際シンポジウム

ユネスコチェアキックオフシンポジウムを開催しました！

神戸大学男女共同参画推進室は4月6日（金）に、「Gender and Vulnerability in Disaster Risk Reduction Support」国際シンポジウム開催しました。

文部科学省 国際統括官 川端和明氏、ユネスコ男女共同参画推進局長 Saniye Gülser Corat 氏、ユネスコ地球科学防災課プロジェクト・コーディネータ 福井武夫氏をお迎えしてご挨拶、ご講演をいただきました。



文部科学省
国際統括官
川端 和明氏



ユネスコ
男女共同参画推進局長
Saniye Gülser Corat 氏



ユネスコ地球科学防災課
プロジェクト・コーディネータ
福井 武夫氏

後半のパネルディスカッション「The Importance of International Collaboration in Addressing Disaster: visions and realities of gender and vulnerability in disaster」では、ロニー・アレキサンダー 神戸大学男女共同参画推進室長の司会の下に、以下のパネラーの皆さんが各国の災害の状況、ジェンダー、弱者の視点からの災害に関する研究について紹介するとともに、これからの協力について話し合われました。

Ms. Melyza Perdana -GadjahMada University (Indonesia)

Mr. Mohd Hafiz Amirrol -MERCY Malaysia (Malaysia)

Mr. Jin-Long Lu -National Kaohsiung University of Science and Technology (Taiwan)

Ms. Fusako Utsumi National Women's Education Center (Japan)

Ms. SiripornWajjwalku -Network for International Development Cooperation, Thammasat University (Thailand)

Mr. Yuk Feng Huang -Universiti Tunku Abdul Rahman (UTAR) (Malaysia)



続く質疑応答では、ユネスコのクラット氏が、神戸大学のユネスコチェアが保健学、工学など多様な分野の連携から形成されていることに対し評価したうえで、ジェンダーというカテゴリーが色々な集団の中にある問題として特徴づけられること、災害時には数で表される被害の人的側面に注目し、ジェンダーの問題を捉え直して検討することが重要だという指摘をされました。

男女共同参画貢献賞は、男女共同参画推進室を立ち上げ、その後の運営に尽力された神戸大学名誉教授 / 京都教育大学監事 朴木佳緒留先生が、第五回男女共同参画貢献賞を受賞されました。

また、ユネスコと男女行動参画推進室を結び付け、ユネスコチェアの獲得へと導いた功績から神戸大学農学研究科教授 ツェンコヴァ・ルミアナ・ニコロヴァ先生が第一回目 神戸大学ユネスコチェア連携賞を受賞されました。



おめでとう！女性研究者 受賞のお知らせ

工学研究科 応用化学専攻 日出間るり先生が、流動石鹼膜可視化技術による高分子添加乱流抑制効果の研究で、「文部科学大臣表彰若手科学者賞」を受賞されました。この賞は、萌芽的な研究、独創的視点に立った研究等、高度な研究開発能力を示す顕著な研究業績をあげた40歳未満の若手研究者を対象としたものです。

これからの益々のご活躍を期待しています！！



2018年度

「サマースクール開催のお知らせ」

神戸大学で働く教職員の方のお子さん（小学生）を対象にしたサマースクールを2018年度も実施します。昨年度は開催日の連絡が遅くなったため、すでに別の予定を入れてしまったため残念ながら参加できなかったという声がありました。

今年は早めのお知らせです！

8月22日、23日、24日のうち
いずれか連続2日間で開催します。

詳細が決まりましたらまたHPでご連絡します。



告知！！2018年度

「子育て中の研究者支援」募集

昨年度は予算の関係上実施できませんでしたが、皆様からの要望にお応えし、2018年度は「子育て中の研究者支援」を実施します。

本支援制度の利用を希望される方は、男女共同参画推室HPをご覧ください。

締切5月31日！！



「女性研究者研究活動支援事業（連携型）」が、A評価を受けました。

神戸大学が代表機関となり、関西学院大学、兵庫県立大学と連携して実施してきました文部科学省科学技術人材育成費補助事業「女性研究者研究活動支援事業（連携型）」（2014年度～2016年度）が、「A」評価を受けました。

本取組は、国立・公立・私立と設置形態の異なる兵庫県内の3大学が連携し、女性研究者の採用や養成に取り組んだこと、連携型共同研究代表者（女性研究者が研究代表者になり他大学の研究者と共同で研究を行う）に対する支援として、プロモーションメンター制度（※）の新設やスタートアップ研究費の支援を実施したことにより女性研究者の研究力強化が図られたことが評価されました。

※プロモーションメンターとは、「理事」および「研究科長」が担当し、連携型共同研究代表者に対して、研究室運営や学部運営などのマネジメント力向上のためのアドバイスを行い、女性研究者の昇進しやすい環境を整備する。

2018年度は「ダイバーシティ研究環境実現イニシアティブ（先端型）」に応募しました。

引き続き新たな取組を展開していきますので、ご協力お願いいたします。